

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	
絵の具と水のハーモニー	絵	2	筆、パレット、筆洗の使い方を知って、水の量を工夫して絵を描く。	☆ 知	絵の具に混ぜる水の量を変えて、描き方	知 筆の動かし方や水の量を変えて描くことを通して、形や色などの感じが変わっている。
				思	描き方を試しながら、表したいことを考える。	技 水彩絵の具や用具を使ってできる形や色、筆の動かし方でできる跡の違いなど、いろいろな表し方を工夫して表している。
				学	描き方を試しながら、絵の具で描くことをたのしむ。	発 絵の具遊びで描いた形や色の感じをもとに、好きな形や色、描く心地よさから思いを広げて表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。
				主	描き方を試しながら、絵の具で描くことをたのしむ。	鑑 自分や友達の作品のよさや面白さ、表し方について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。
ふわふわ空気つんでつなげて	遊	2	空気を入れたビニル袋の心地よさを味わいながら活動する。	知	空気を入れたビニル袋の積み方やつなぎ	知 膨らませたビニル袋をたくさんつくったり触れたりしながら、形や色、ビニル袋の感触や活動する場所の感じがわかっていく。
				思	ビニル袋で、どんなことができるか考える。	技 膨らませたビニル袋の積み方やつなぎなど、体全体を動かして活動をつくらせていく。
				学	☆ 膨らませたビニル袋の心地よさを味わいながら活動する。	発 膨らませたビニル袋を積んだりつなげたりしながら活動を思いつき、どのように活動をするか考えている。
				主	膨らませたビニル袋の心地よさを味わいながら活動する。	鑑 膨らませたビニル袋の形や色、感触、場所などの感じについて、感じ取ったり味わったりして、自分の見方や感じ方を広げている。
生まれかわったなかまたち	立	4	古着などの形や色の組み合わせを工夫して、生き物など	知	材料の形や色を生かした組み合わせ方を	知 材料に触れたり変化させたりして表す形や色の組み合わせの感じがわかっていく。
				思	☆ いろいろな布の形や色からつくりたい仲間を考える。	技 材料を変化させることを試しながら、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。
				主	いろいろな布の形や色からつくりたい仲間を考える。	発 材料を変化させて表す形や色などをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。
				鑑	いろいろな布の形や色からつくりたい仲間を考える。	鑑 材料を変化させて表す形や色のよさや美しさ、表し方から自分の見方や感じ方を広げている。

			を立体に表す。	学	集めた材料から仲間をつくることをたのしむ。	主	材料を変化させて表すことに関心をもち、立体に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。	
カラフルねん土でマイグッズ	工	4	軽量紙粘土に絵の具を混ぜて、使ったののしいものをつくる。	☆	知	カラフル粘土を使って、つくり方を工夫	知	カラフル粘土をつくりながら、形や色の感じがわかってる。
					技	カラフル粘土と空き容器を組み合わせて、たのしく作るものを	技	これまでの経験を生かし、紙粘土に色をつけて形づくりながら、使ったののしいもの表し方を工夫して表している。
					思	カラフル粘土でつくることをたのしむ。	発	カラフル粘土のできる形や色の感じや自分のイメージから、使ったののしいものを思いつき、どのように表すか考えている。
					学		鑑	つくったものを生活の中で使うことから、形や色によさや美しさ、いろいろな表し方を感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
かげのへんしん	遊	2	友達と協力して、身のまわりの影を変化させることや影のよさを味わうことをたのしむ。	☆	知	材料の形や組み合わせから影の表し方を	知	影との関わりを通して、影の形や変化した感じがわかってる。
					思	影の形から、表したいことを考える。	発	影との関わりを通して、影の形や変化した感じなどをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するか考えている。
					学	友達と協力して、影を変身させることをたのしむ。	鑑	さまざまな影のよさや面白さを味わい、自分の見方や考え方を広げている。
							主	友達と協力しながら、影を変化させる学習活動に進んで取り組もうとしている。
光サンドイッチ	工	4	色セロハンなどをトレーシングペーパーではさみ、光を通すときれいな飾りをつくる。	☆	知	光を通す材料の形や色の組み合わせを工	知	光を通す材料を扱ったり形を変えたりしながら、光があたるときの材料の形や色などの感じがわかってる。
					思	光を通した材料からつくりたい飾りを考える。	発	光を通した材料の形や色の感じや組み合わせから感じたことをもとに表したい飾りを思いつき、どのように表すか考えている。
					学	光にかざしたときの材料の美しさをたのしむ。	鑑	光を通した材料の形や色に着目し、自分や友達の作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
							主	光を通したときの材料や飾りの美しさ味わい、飾りをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。

はこの中の世界	工	4	箱や紙粘土を工夫しながら、表したい世界をつくる。	☆	知	箱の形や色、材料の使い方を工夫する。	知	箱や紙粘土などの材料を扱ったり、形を変えたりすることを通して、材料の形や色などの感じがわかっていく。
					思	箱の中につくりたい世界を考える。	発	箱や紙粘土などの材料やはさみなどの用具を適切に扱ったり、これまでの経験を生かしながら表し方を工夫して表している。
					学	箱の中につくることをたのしむ。	鑑	紙や箱の形から表したい世界を想像して、どのように表すか考えている。
							主	自分や友達の作品を鑑賞することを通して、材料や表し方の工夫を感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
けずってつけてわたしたちの形	立	2	粘土を削ったりつけたりしながら、表したいことを思いつき、立体に表す。	☆	知	粘土の削り方やつけ方を工夫する。	知	粘土の削り方やつけたりする行為を通して、粘土でできる形の感じがわかっていく。
					思	粘土を削ったりつけたりして、どんな形ができるか考える。	発	手や指、道具を使い、粘土の表し方を工夫して表している。
					学	粘土を削って、友達とつくることをたのしむ。	鑑	削ったりつけたりしながら、どんな形にしたいか、どのように表すか考えていく。
							主	いろいろなつくっている友達の作品や、他のグループの作品からよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
すきな色ですてきな花を	絵	2	身のまわりにある花に注目し、感じたことをもとに、好きな色の絵の具で描く。	☆	知	色の組み合わせ方や筆の使い方を工夫する。	知	好きな色の絵の具を選び、身のまわりにある花を絵に表すことを通して、表れる形や色などの感じがわかっていく。
					思	花の形や色をもとに、表したい感じを考える。	発	表したい感じに合わせて、絵の具の色の組み合わせや、筆の動かし方を工夫して表している。
					学	好きな色の絵の具をたっぷりつけて描くことをたのしむ。	鑑	花の形や色、匂いなど、感じたことをもとに、自分の表したい花の形や色を見つけ、どのように表すか考えている。
							主	絵の具の色の組み合わせ方や筆の動かし方の工夫によって表れる形や色などのよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
			白いクレヨンやパスの	知	にじみでできる形や色の組み合わせを工	知	クレヨンやパスで描いた形の中に絵の具をたらしてにじみをつくりながら、形や色などの感じがわかっていく。	
					技	にじみでできる形や色やそれらの組み合わせをいろいろ試して、表し方を工夫して表している。		

にじんで広がるものごたり	絵	4	形を生かし、絵の具をにじませた世界を描く。	☆	思	にじみでできた形や色からお話を考える。	発	にじみでできた形や色の感じから自分のイメージをもち、表したいことやお話を思いつき、どのように表すか考えている。
					学	にじみで表すことをたのしむ。	鑑	自分や友達の作品を見て、よさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。
							主	にじみを生かして自分の世界を表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
ようこそ！アミアミワールド	遊	2	網を使って場所を生かした活動をする。		知	場所に合った網の使い方を工夫する。	知	網に触れたり、場所に関わったりしながら、その形や色などの感じがわかっている。
				☆	思	な場所に引っかけることから、たのしい活動を考える。	技	網を広げたり、ねじったり、くるんだり、結んだりして手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。
					学	網を使って、友達と協力して活動する。	発	大きな網をいろいろな場所にかけることからイメージを広げ、活動を思いつき、どのように活動するか考えている。
							鑑	自分や友達の活動のよさや面白さを感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。
		主	友達と協力しながら、網を使った学習活動に進んで取り組もうとしている。					
このカタチへんしんすると	絵	2	同じ形の表と裏で絵が変身するクイズをつくって友達とたのしむ。		知	表と裏で絵が変身するように形を工夫す	知	表と裏で絵が変身するクイズを通して、同じ形でも見る人によって違って見えるおもしろさに気づき、形や色の感じがわかっている。
					思	見方によって違うものに見えるものを考える。	技	表したいクイズの絵に合わせて、描き方を工夫して表している。
				☆	学	友達の作品のよさに気づき、つくった作品で互いにクイズをたのしむ。	発	見方を変えることから描きたい絵の裏の絵を思いつき、どのように表すか考えている。
							鑑	クイズを通して、友達の作品の表し方について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。
		主	友達のアイデアや作品のよさに気づき、つくった作品で互いにクイズをたのしむ学習活動に進んで取り組もうとしている。					
みんなであつ			友達と協力して、たの		知	粘土でできることを生かして、立体的な	知	粘土に触れたり動かしたりすることを通して、粘土でできる形の感じがわかっている。
					思	どんなねん土ランドにしたのか考え	技	握る、ひねる、積み上げる、つなげるなど、手のさまざまな部分を使い、粘土の表し方を工夫して表している。
							発	粘土の感触や働きかけてできた形などからイメージを広げ、表したい「ねん土ランド」を思いつき、どのように表すか考えている。

くろつねん 土ランド	立	2	しい「ねん 土ランド」 をつくる。		る。	鑑	つくりながら自分や友達の表し方のよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。
				☆	学	友達とアイデアを出し合いながら、つくることをたのしむ。	主
ためしてあ そんでマグ ネット	工	4	磁石と身近な材料で、磁石の働きを生かしたおもちゃをつくる。	☆	動きの感じに合わせて、形や色を工夫す	知	磁石の動きをもとに箱や色紙など身近材料を組み合わせながら、形や色などの組み合わせの感じや動きの特徴がわかっている。
					動きを試しながらつくりたいものを見つける。	技	箱や色紙、身近材料などの組み合わせ方や磁石の特徴から感じたこと、想像したことから表したいことを見つけ、動きや形や色などを生かしながらどのように表すか考えている。
					磁石の力を感じて、たのしみながらつくる。	発	自分や友達の作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。
						学	主
未来にタイムスリップ	絵	4	将来自分が なりたい夢 を想像して 絵に表す。		場面に合った表し方を工夫する。	知	夢をかなえた瞬間を思い浮かべ、その場面に合ったホースと形や色の感じがわかっている。
				☆	夢をかなえた場面を考える。	技	描画材料を使った絵映を生かし、夢をかなえた瞬間の場面に合わせて表し方を工夫している。
					自分の夢を表すことをたのしむ。	発	自分が夢をかなえた場面を思いつき、どのように表すか考えている。
						学	主
ふしぎな乗りもの	絵	4	身近なものがどんな乗り物になったら面白い か考えて、		乗り物の形や色などの描き方を工夫す	知	不思議な乗り物を絵に表すことを通して、身近なものの形や色の感じがわかっている。
				☆	不思議な乗り物やお話を考える。	技	不思議な乗り物の形や色を、自分の思いに合わせて、描き方を工夫している。
						発	身近なものからイメージを広げ、思いついた不思議な乗り物やお話を考えている。
						学	主

			絵に表す。	学	不思議な乗り物を描くことをたのしむ。	主	想像を膨らませることに興味をもち、不思議な乗り物を描く学習活動に進んで取り組もうとしている。	
トントンくぎ打ちコンコンビー玉	工	4	板材に釘を打って、ビー玉が転がるコースターをつくって遊ぶ。	☆	知	釘の打ち方や材料のつけ方を工夫する。	知	金づちを使って釘を打ったり、材料を打ちつけたりしながら、形や色の感じがわかっている。
					技		技	釘や金づちを適切に扱い、釘の打ち方や材料のつけ方を工夫して表している。
					思	ビー玉が転がるたのしいコースを考える。	発	ビー玉が転がるコースを考えながら、つくりたいものの発想を広げ、釘の位置を試したり、ビー玉の動きを確かめたりしながら、転がるとたのしい仕組みを考えている。
					鑑		鑑	自分や友達がつくったコースで遊び、それぞれのよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。
				☆	学	釘打ちの心地良さを味わいながら、みんなでコースづくりをたのしむ。	主	釘を打つ感触を味わい、友達と協力して、コースをつくったりつくったコースで遊んだりする学習活動に進んで取り組もうとしている。
えっへん！わたしが主人公です	鑑	2	☆	知	作品に描かれた生き物を見て、形や線、	知	ジョアン・ミロの「耕作地」に描かれた架空の生き物を主人公にして絵を描きながら、形や線、色などの感じがわかっている。	
				技		技	気に入った架空の生き物の表し方を工夫して表している。	
				思	作品に描かれた生き物から想像を広げてお話を考える。	発	気に入った架空の生き物の形や線、色などの感じをもとに、自分なりのイメージをもってお話を考えたり、絵を描いたりしている。	
				鑑		鑑	気づいたことや想像したことについて、友達と話し合い、自分の見方や考え方を広げている。	
			作品に描かれた生き物から想像を広げることがをたのしむ。	学		主	想像をしたことを描いたり、友達と互いの考えを話し合ったりする学習活動に進んで取り組もうとしている。	
のこぎりザクザクつな	工	4	☆	知	のこぎりの使い方を知り、木切れの組み	知	のこぎりで角材を切りながら、いろいろな角材の形の感じがわかっている。	
				技	木切れを組み合わせた	技	のこぎりの扱いに慣れ、安全な持ち方や切り方ができて、木切れの組み合わせ方を工夫して表している。	
				思	組み合わせながら、つくりたいものを考える	発	切ってできた形の感じから想像を広げ、つくりたいものを思いつき、どのように組み合わせるかを考えている。	
				鑑		鑑	自分や友達の作品のよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	

いでつけて			のこぎりや角材を切ったり、木切れを組み合わせたりのしむ。	学	主	木の感触を味わい、のこぎりや角材を切り、木片を組み合わせる学習活動に進んで取り組もうとしている。		
うつしてふえるよでこぼさん	絵・版	4	凹凸のある身近な材料を台紙に貼って、版画に表す。	☆	知	版のつくり方や写し方を工夫する。	知 技	身近にある凹凸のある材料を集めたり、版にして紙に写したりすることを通して、表れる形や色の感じがわかってる。
					思	どんな「でこぼさん」にするか考える。	発	「でこぼさん」を想像して版の形を考えたり、イメージを広げて写し方を考えたり、写したのから想像を広げたりしている。
					学	版をついたり、写したりすることをたのしむ。	鑑	友達と作品を見せ合い、よさや面白さ、いろいろな表し方を感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
					主	身近な材料の凹凸に関心を持ち、「でこぼさん」をついたり写したりする学習活動に進んで取り組もうとしている。		
わくわく！スーパーランドセル	工	6	ランドセルの中の世界を想像し、思いついたことを段ボールで表す。		知	つくりたいものに合わせて材料を選び、	知 技	ランドセルの中の様子を想像して表す活動を通して、材料の形や色などの感じがわかってる。
					思	ランドセルの中の様子を思い浮かべて、あるとよいものを考える。	発	ランドセルの中の様子について想像したことから材料などを生かし、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。
				☆	学	つくりたいものをつくることをたのしんだり、友達と見せ合ったりする。	鑑	自分や友達のランドセルの工夫や造形的なよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
					主	自分や友達の作品のよさやつくりだす喜びを味わい、想像の世界をランドセルの中に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。		
みんなでオン・ステージ	工	6	空き箱と輪ゴムなどを使って弦楽器をつくり出す。		知	楽器の形や色、つくり方を工夫する。	知 技	空き箱と輪ゴムを組み合わせた形や色などの感じや音の出る仕組みの特徴がわかってる。
					思	どんな弦楽器にするか考える。	発	箱や角材などの材料や用具を適切に扱い、これまでの木や接着剤などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したい弦楽器に合わせた輪ゴムのかけ方やネックの取り付け方、空き箱や容器の特徴から感じたことや想像したことから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。
					鑑	自分や友達の作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げて		
					主			

		<p>ッ、かへは で演奏して たのしむ。</p>	<p>☆</p>	<p>学</p>	<p>友達といっ しょにつくっ たり、演奏し たりすること をたのしむ。</p>	<p>主</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、弦楽器づくりをしたり友達と演奏したりする学 習活動に進んで取り組もうとしている。</p>
--	--	----------------------------------	----------	----------	--	----------	---

十分満足できると考えられる具体的な 姿の例

筆の動かし方や水の量を変えて描くことを通して、形や色などの感じがわかるとともに、水彩絵の具や用具を使ってできる形や色、筆の動かし方でできる跡の違いなど、いろいろな表し方を自分なりに工夫して表している。

膨らませたビニル袋の感触などの心地よさを十分に味わい、表現する学習活動に進んで取り組もうとしている。

衣類や布などの多様な材料を組み合わせながら、材料の形を生かして仲間の形を思いつき、どのように表すか考えている。

カラフル粘土でできる形や色の感じや自分のイメージから、使う目的や使い方などを考えて、たのしく使うものを思いつき、ふさわしい形や色など、どのように表すか考えている。

友達と協力しながら、手や体全体で影に働きかけ、影を変化させることや変化した感じなどをたのしむ学習活動に進んで取り組もうとしている。

光を通す材料を扱ったり形を変えたりしながら、光があたるときの材料の形や色などの感じがわかるとともに、光や影を意識して、材料の形や色を試したり、つくり方を考えたりして、表し方を自分なりに工夫して表している。

箱や紙粘土などの材料を扱ったり、形を変えたりすることを通して、材料の形や色などの感じがわかるとともに、箱や紙粘土などの材料やはさみなどの用具を適切に扱い、これまでの経験を生かしながら自分なりに表し方を工夫して表している。

さまざまな形に削ったりつけたりする中で、塊の粘土の形を変えながらどんな形にしたいか、思いついたことを形にしようとし、どのように表すか考えている。

水彩絵の具で、好きな色を筆につけて、思いのままに描く心地よさを味わい、表したいイメージに合わせて、花を絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。

にじみでできた形や色の感じから、自分のイメージをもち、より豊かな表現を目指して考えたことやお話を思いつき、粘り強くどのよ

うに表すか考えている。

大きな網をいろいろな場所にかけることからイメージを広げ、活動を思いついたり、どのように活動するか自分なりに考えている。

変身する絵を表したりクイズをしたりすることに関心を持ち、友達のアイデアや作品のよさや自分との違いに気づき、つくった作品で互いにクイズをたのしむ学習活動に進んで取り組もうとしている。

自他の感覚やイメージを共有しながら、友達と協力し、粘土に働きかけて自由に表現してつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。

形の色の感じや、磁石の動きの特徴を理解するとともに、箱や色紙などの材料や用具を適切に扱い、手や体全体を十分に働かせ、自分の表したいおもちゃに合わせて、表し方を自分なりに工夫して表している。

将来の自分を豊かに想像し、夢をかなえた場面を具体的に思いつき、自分や周囲の様子などをどのように表すか積極的に考えている。

自分の身近にあるものの形や特徴から不思議な乗り物を想像を広げて豊かに発想し、形や色、その組み合わせ方などをよく考えながらお話のイメージを広げ、主体的に表し方を考えている。

釘打ちをたのしみ、たくさんの釘を板に打ち込み、より面白いコースにしようとして作り、友だちと話し合いながら、コースをつくったりつくったコースで遊んだりする学習活動に進んで取り組もうとしている。

気に入った架空の生き物の形や線、色などの感じをもとに、自分なりのイメージをもってお話を考えて絵を描き、気づいたことや想像したことについて、友達と話し合い、互いの考えの違いなどに気づき、自分の見方や考え方を広げている。

のこぎりで角材を切りながら、いろいろな角材の形の感じがわかるとともに、のこぎりの扱いに十分に慣れ、安全な持ち方や切り方ができて、木切の組み合わせ方を工夫して表している。

身近にある凹凸のある材料を集めたり、版にして紙に写したりすることを通して、表れる形や色の感じがわかるとともに、「でこぼこさん」が写すことで増えることを生かし、写す位置やインクの色合いを意識して写し方を工夫して表している。

ランドセルの中の様子を表す活動に関心を持ち、自分や友達の商品のよさやつくりだす喜びを味わい、想像の世界をランドセルの中に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。

弦楽器に表す活動に関心を持ち、つくりだす喜びを味わい、弦楽器づくりをしたり、友達といっしょに演奏したりする学習活動に進んで取り組もうとしている。

